



平成 30 年 2 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社ホクコン
代表者名 代表取締役社長 花村 進治
問合せ先 執行役員総合企画本部長 尾形 利雄
T E L 0776 (38) 3800

会 社 名 ゼニス羽田ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 土屋 明秀
(コード 5289) 東証第 2 部
問合せ先 経理部長 小向 久夫
T E L 03 (3556) 2801

株式会社ホクコンとゼニス羽田ホールディングス株式会社の 経営統合に向けた協議開始に関するお知らせ

株式会社ホクコン（以下「ホクコン」という）とゼニス羽田ホールディングス株式会社

（以下「ゼニス羽田 HD」という）は、両社の経営統合に向けた協議を開始することについて合意し、平成 30 年 2 月 9 日付け取締役会の決議に基づき、経営統合に関する基本合意書を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 経営統合の背景・目的

両社は、土木・建築関係のコンクリート二次製品製造を主体としておりますが、ゼニス羽田 HD は東北から関東圏で強みを持つのに対し、ホクコンは福井を中心とする北陸圏を基盤とし、中部から関西以西に生産・営業拠点を多く配置しています。

両社は、これまで永年に亘り、街づくりや生活環境の維持改善に、また防災製品を通じ安全で快適な環境の創造に努めてまいりましたが、今後、公共事業費等の削減も予想されるなか、当業界における需給環境は決して楽観できるものではないと認識しております。

このような経営環境に対する認識は両社共通のもので、これらの重要且つ喫緊の課題に対応していくためには、新たな英知の結集と製品・技術開発力の強化、そしてより強固な経営基盤の構築が不可欠であること、また、両社の営業部門及び生産部門をはじめとする業務全般の一層の効率化推進等が必要と判断するに至り、経営統合という形で新たな事業グループの創設を目指すことに合意したものであります。

両社は、ともに技術開発力を重視した企業姿勢・文化をもち、売上・収益状況などを総合的に比較するとほぼ同規模でありながらも事業領域の重複が少ないという特色があり、経営統合の相手としてベストパートナーであります。

我々はこの新たな事業グループの創設を契機として、より効率的な生産体制の構築と製品供給力の拡充に努め、これまで両社が築いてきた企業基盤を新しい企業存続基盤へと進化させ、競争力・収益力の強化を図るとともに、経営統合によるシナジーを加え、企業価値を拡大し、業界をリードするメーカーとしての地位確立を目指すものであります。

2. 両社の概要

(1)	名 称	株式会社ホクコン	ゼニス羽田ホールディングス株式会社																																														
(2)	所 在 地	福井県福井市今市町 66 号 20 番地の 2 (登記上) 福井県越前市北府一丁目 2 番 38 号	東京都千代田区麴町五丁目 7 番地 2																																														
(3)	代表者役職・氏名	代表取締役社長 花村 進 治	代表取締役社長 土屋 明 秀																																														
(4)	事 業 内 容	コンクリート二次製品製造	コンクリート二次製品製造																																														
(5)	資 本 金	960 百万円	2,000 百万円																																														
(6)	設 立 年 月 日	昭和 30 年 11 月 25 日 (登記上) 昭和 24 年 6 月 24 日	平成 23 年 4 月 1 日																																														
(7)	発 行 済 株 式 数	12,237,750 株	46,184,502 株																																														
(8)	決 算 期	3 月 31 日	3 月 31 日																																														
(9)	従 業 員 数 (連結)	662 名 (平成 29 年 3 月末)	473 名 (平成 29 年 3 月末)																																														
(10)	大株主 及び持株比率 (平成 29 年 3 月末)	<table border="0"> <tr> <td>(株)ホクコン</td> <td>29.01%</td> </tr> <tr> <td>(自己株式)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>太平洋セメント(株)</td> <td>11.57%</td> </tr> <tr> <td>明治安田生命(相)</td> <td>6.43%</td> </tr> <tr> <td>(株)北陸銀行</td> <td>3.49%</td> </tr> <tr> <td>(株)福邦銀行</td> <td>3.36%</td> </tr> <tr> <td>中部鉱業(株)</td> <td>3.16%</td> </tr> <tr> <td>福洋商事(株)</td> <td>2.66%</td> </tr> <tr> <td>北コン互助会</td> <td>2.62%</td> </tr> <tr> <td>日本コンクリート工業(株)</td> <td>1.80%</td> </tr> <tr> <td>三井住友信託銀行(株)</td> <td>1.80%</td> </tr> </table> (平成 29 年 3 月末)	(株)ホクコン	29.01%	(自己株式)		太平洋セメント(株)	11.57%	明治安田生命(相)	6.43%	(株)北陸銀行	3.49%	(株)福邦銀行	3.36%	中部鉱業(株)	3.16%	福洋商事(株)	2.66%	北コン互助会	2.62%	日本コンクリート工業(株)	1.80%	三井住友信託銀行(株)	1.80%	<table border="0"> <tr> <td>ゼニス羽田HD(株)</td> <td>18.47%</td> </tr> <tr> <td>(自己株式)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>太平洋セメント(株)</td> <td>5.72%</td> </tr> <tr> <td>(株)りそな銀行</td> <td>2.51%</td> </tr> <tr> <td>日本証券金融(株)</td> <td>2.48%</td> </tr> <tr> <td>(株)岩崎清七商店</td> <td>2.25%</td> </tr> <tr> <td>デンカ(株)</td> <td>1.76%</td> </tr> <tr> <td>日本トラスティ・サービス信託銀行(株)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(信託口 4)</td> <td>1.72%</td> </tr> <tr> <td>仙波 昌</td> <td>1.68%</td> </tr> <tr> <td>岩崎 清一</td> <td>1.38%</td> </tr> <tr> <td>(株)和田商店</td> <td>1.31%</td> </tr> </table> (平成 29 年 3 月末)	ゼニス羽田HD(株)	18.47%	(自己株式)		太平洋セメント(株)	5.72%	(株)りそな銀行	2.51%	日本証券金融(株)	2.48%	(株)岩崎清七商店	2.25%	デンカ(株)	1.76%	日本トラスティ・サービス信託銀行(株)		(信託口 4)	1.72%	仙波 昌	1.68%	岩崎 清一	1.38%	(株)和田商店	1.31%
(株)ホクコン	29.01%																																																
(自己株式)																																																	
太平洋セメント(株)	11.57%																																																
明治安田生命(相)	6.43%																																																
(株)北陸銀行	3.49%																																																
(株)福邦銀行	3.36%																																																
中部鉱業(株)	3.16%																																																
福洋商事(株)	2.66%																																																
北コン互助会	2.62%																																																
日本コンクリート工業(株)	1.80%																																																
三井住友信託銀行(株)	1.80%																																																
ゼニス羽田HD(株)	18.47%																																																
(自己株式)																																																	
太平洋セメント(株)	5.72%																																																
(株)りそな銀行	2.51%																																																
日本証券金融(株)	2.48%																																																
(株)岩崎清七商店	2.25%																																																
デンカ(株)	1.76%																																																
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)																																																	
(信託口 4)	1.72%																																																
仙波 昌	1.68%																																																
岩崎 清一	1.38%																																																
(株)和田商店	1.31%																																																
(11)	当事会社間の関係等																																																
	資 本 関 係	該当事項はありません																																															
	人 的 関 係	該当事項はありません																																															
	取 引 関 係	ゼニス羽田HDからホクコンに対し年間約 370 百万円、ホクコンからゼニス羽田HDに対し年間約 75 百万円の販売実績があります。																																															
	関連当事者への 該 当 状 況	該当事項はありません																																															

(12) 最近3年間の経営成績及び財政状態						
決算期	株式会社 ホクコン			ゼニス羽田ホールディングス株式会社		
	平成27年3月	平成28年3月	平成29年3月	平成27年3月	平成28年3月	平成29年3月
連結純資産	7,439	7,824	8,189	11,044	11,342	12,330
連結総資産	16,302	15,575	16,834	22,683	22,264	23,638
1株当たり連結純資産(円)	856.66	901.06	943.31	271.99	297.67	327.50
連結売上高	21,237	19,479	21,459	17,657	15,274	15,995
連結営業利益	672	448	519	2,706	1,756	2,087
連結経常利益	752	522	596	2,786	1,937	2,297
親会社株主に帰属する当期純利益	568	454	390	2,520	1,233	1,234
1株当たり連結当期純利益(円)	65.40	52.29	45.03	62.07	31.24	32.67
1株当たり配当金(円)	5.00	5.00	5.00	7.00	7.00	8.00

(単位：百万円、特記しているものを除く)

3. 日程

平成30年2月9日	取締役会決議
平成30年2月9日	基本合意書締結
平成30年6月27日 (予定)	定時株主総会・経営統合に関する契約等の承認
平成30年10月1日 (予定)	経営統合の効力発生日

現在における両社の合意事項は、平成30年10月1日の経営統合を目指すということであり、経営統合の形や進め方等については現時点では未定です。今後両社の協議により決定してまいります。

4. 今後の見通し

本件合意が平成30年3月期の当社連結業績に与える影響は無い見込みですが、中長期的には当社の業績及び企業価値の向上に資するものと考えております。今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせします。

以上